

COMBI

6段階の高さ調節がワンタッチができる

# コンビ ハイ&ローチェア

## 取扱説明書



### 日常のお手入れ方法

- クッションは、洗濯機で丸洗いできます。(できるだけ単独で) 水流調整を弱にセットして、通常の洗剤を使用してください。

脱水したあと、綿の片寄りを直し日陰で平干してください。漂白剤は使わないでください。

コンビハイ&ローチェアには  
「生産物賠償責任保険」  
がついています

#### 賠償についてのご注意

弊社はコンビハイ&ローチェアの品質について安心してお使いいただける様に万全の配慮を致しておりますが、消費者のみなさまが、**正しい方法で製品をお使いになったにもかかわらず** 製品の欠陥により、お子様の身体に損害をおかけした場合は、その損害を補償するため、保険会社と提携して「生産物賠償責任保険」の契約をしております。万一事故が発生した場合は、直ちに弊社にご連絡ください。

1. この制度は傷害等の身体的な損害についてのみ賠償する制度で、製品の品質について補償するものではありません。

2. 保険金の限度額は2,000万円ですが、軽傷の場合でも2,000万円の賠償をするということではありません。それぞれ実情損害の程度に応じ、保険会社の公平な査定の上、妥当な額をお支払いすることになります。

◆この制度はご利用者から保険申込みする必要はありません、弊社がコンビハイ&ローチェアに契約しています。

事故発生の場合は、  
次の項目をご連絡ください

1. 事故の原因となった製品  
① 製品の名称  
② 製品の購入先、購入年月日
2. 事故発生の状況  
① 事故発生年月日  
② 事故発生の場所  
③ 事故発生の状況
3. 被害の状況  
① 被害者の氏名、年令、性別、住所  
② 被害者の状況と程度(医師の証明)

ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。  
また、開梱後も大切に保存してください。

## ご使用方法

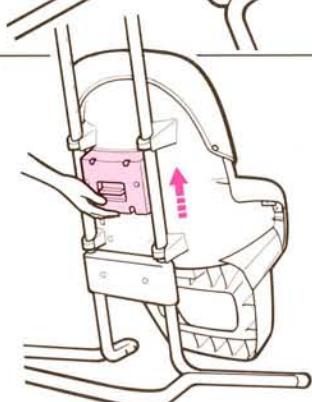
コンビ ハイ&ローチェアは、テーブルの高さ(ダイニングテーブルから座卓)とお子様の成長(6ヵ月から満5才)に合わせて6段階の高さ調節がワンタッチ操作できます。

### ●高さ調節の方法

本体を片手でささえながら高さ調節レバーを引き上げて高さ調節をします。



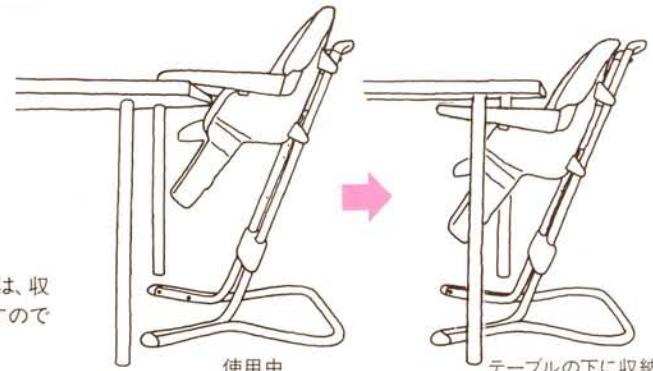
本体を下から上に高さ調節するときは、高さ調節レバーを使用しないでも移動できます。



- ご注意**
- お子様を乗せたままでの高さ調節は危険です。決してしないでください。
  - 高さ調節レバーを操作した後は、必ずスタンドパイプ右・左の穴に高さ調節カムが入っているか確認してください。

### ●使用後の収納の方法

使用後、本体を下げテーブルの下に収納してください。



※テーブルの形状によっては、収納できないものもありますのでご注意ください。

## ご使用上の注意

### ●お使いいただけるお子様の条件

6ヵ月から満5才(60ヵ月)まで  
該当年齢以外のご使用はしないでください。

### ●お子様は思わぬ動作をすることがあります。ご使用になるときは、必ず保護者の目が届く場所でお使いください。



### ●お子様が乗り降りする場合は、必ず保護者が付き添ってください。

●必ず股ベルトを使用してください。腰ベルトだけですとずり落ちたりして、お子様の首をしめるこも考えられ危険です。



### ●ゆるい腰ベルトも危険です。お子様が自由に動きすぎ、転倒したりすり抜けて落ちたりすることも考えられますので、ベルトは必ずしっかりと締めてお使いください。

### ●36ヵ月未満のお子様が使用されるときは、必ずテーブルを付けてお使いください。



●お子様がテーブルや手すりから、からだを乗り出したり、座席の上で立ちあがったりしないよう注意してください。

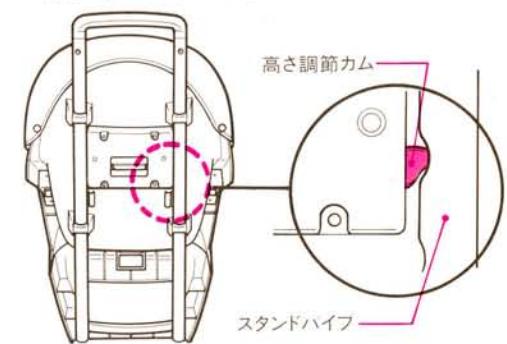


●お子様を乗せたままでの高さ調節は危険です。決してしないでください。座らせる前か、降ろしてから高さの調節をしてください。



### ●高さ調節レバーをお子様がいじりますと危険です。必ず保護者が調節しお使いください。

●高さ調節レバーを操作した後は、必ずスタンドパイプ右・左の穴に高さ調節カムが入っているか確認してください。入っていないかたり、片側だけですと危険です。右・左の穴に入るよう高さを調節しなおしてください。



●フローラーパイプとスタンドパイプの取り付けネジがゆるんでいると危険です。使用期間中は必ずしっかりと締めてお使いください。

●お子様を乗せたまま、持ち上げて移動しないでください。



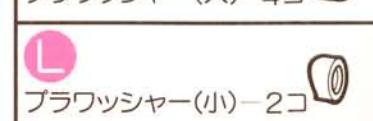
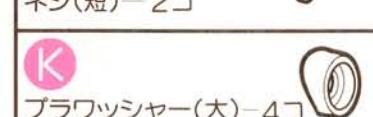
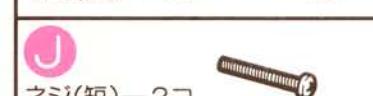
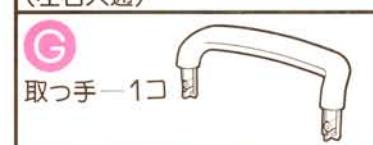
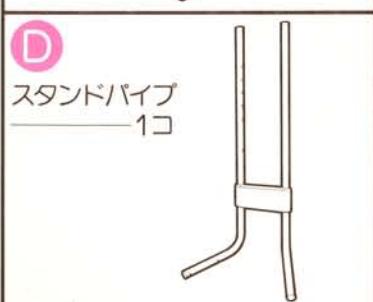
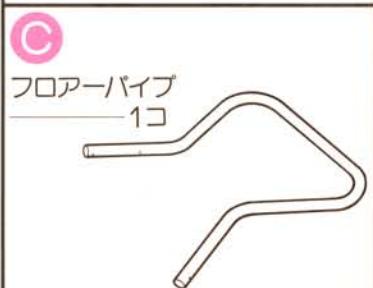
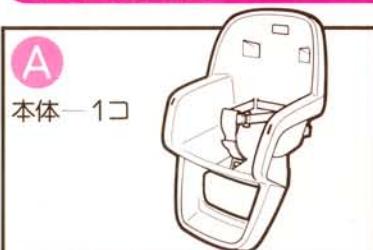
●ふみ台にするなど、他の用途には使用しないでください。

●ストーブなどの危険物の近くでは使用しないでください。

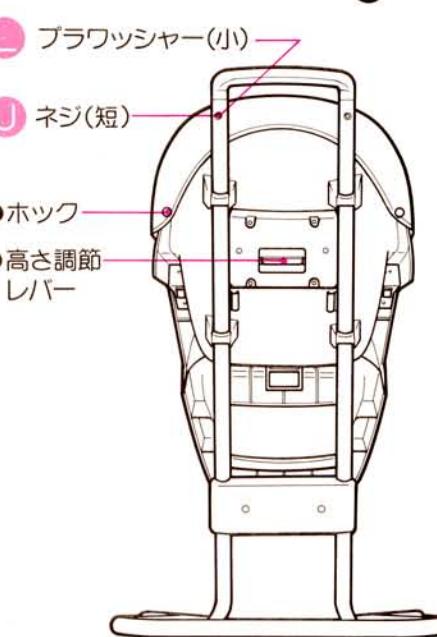
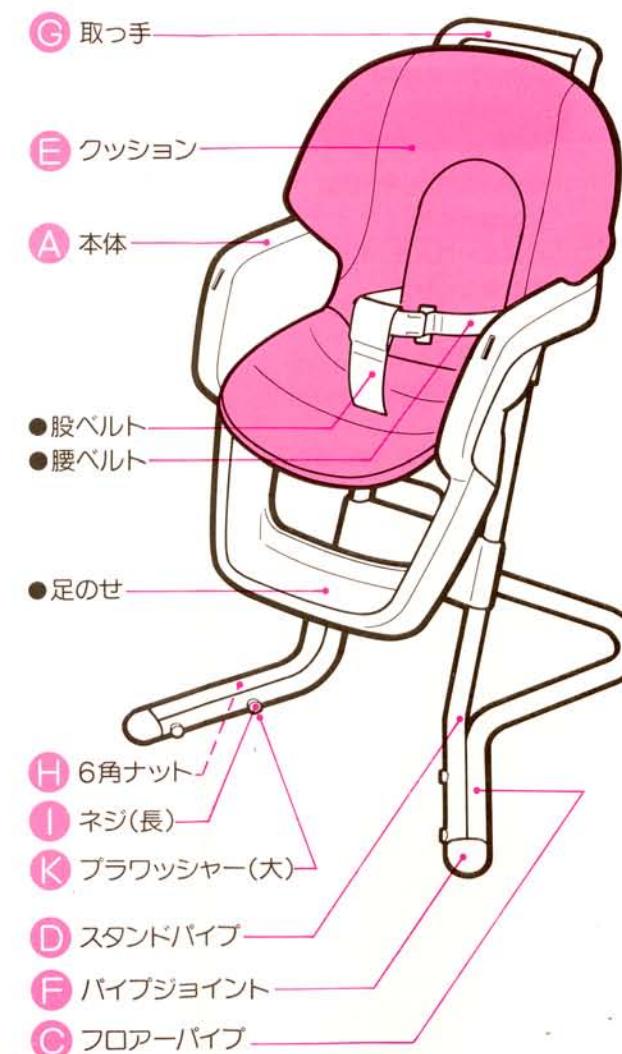


※最初に部品が揃っているか、確認してください。

## 梱包部品



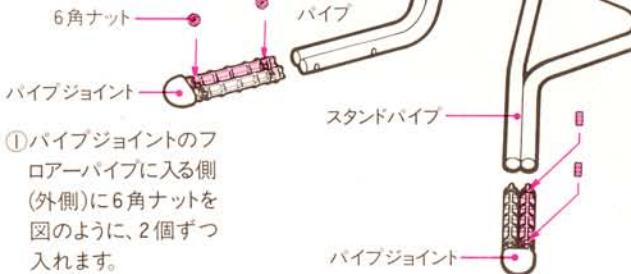
## 組み立て完成図(各部のなまえ)



# 組み立て方

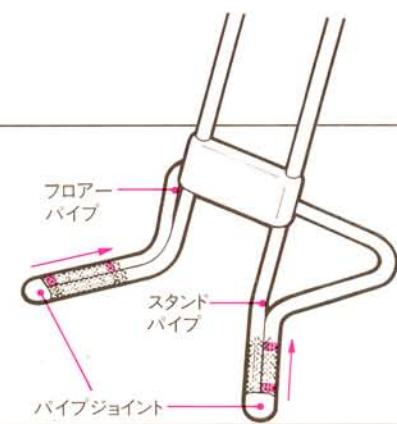
1 スタンドパイプから本体を引き抜いてください。

2 フロアーパイプとスタンドパイプを取り付けます。



ご注意：スタンドパイプ側(内側)には6角ナットは入れないでください。

②パイプジョイントをフロアーパイプとスタンドパイプに最後までしっかりと差し込んでください。



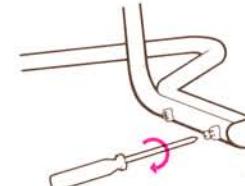
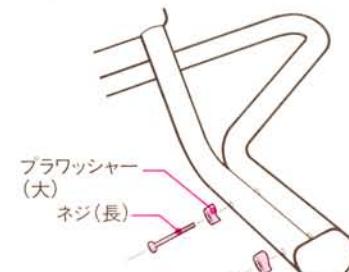
③ネジ(長)にプラッシャー(大)を通し、4ヵ所をゆるく振り止めしてください。

※ プラッシャー(大)の曲面とスタンドパイプの曲面が合うようにセットしてください。

④4ヵ所の振り止めができましたら、最後にもう一度ネジ4ヵ所をしっかりと締めてください。

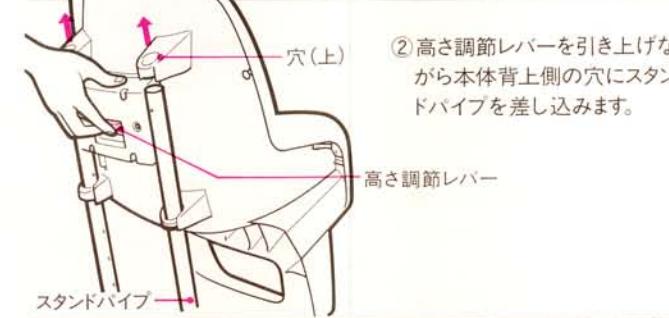
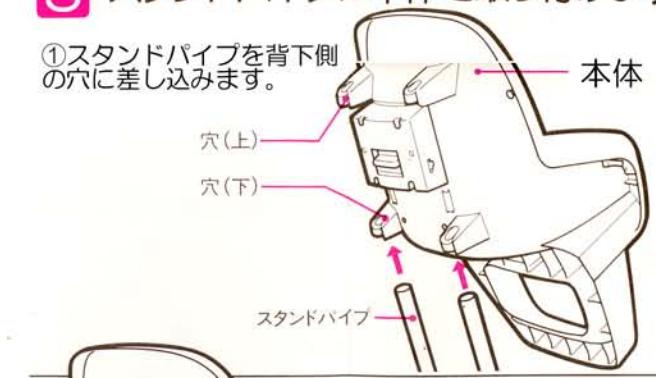
ご注意

ネジがゆるむと危険です。使用期間中もゆるんでいたらしっかり締めてご使用ください。



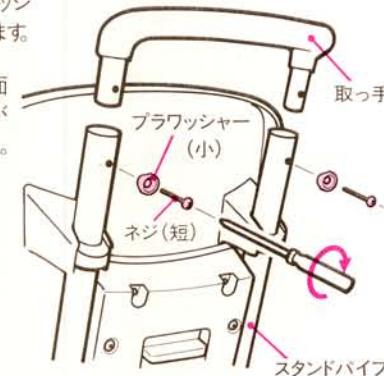
3 スタンドパイプに本体を取り付けます。

①スタンドパイプを背下側の穴に差し込みます。



③スタンドパイプに取っ手を差し込み、ネジ(短)にプラッシャー(小)を通してネジ止めします。

※ プラッシャー(小)の曲面とスタンドパイプの曲面が合うようにセットしてください。



4 本体にクッションを取り付けます。

①クッションを本体に、正しくセットしてください。

②腰ベルト、股ベルトをクッションの穴に通してください。(6)の図参照

③クッションの上部を本体にかぶせ、ホック2ヵ所で止めてください。



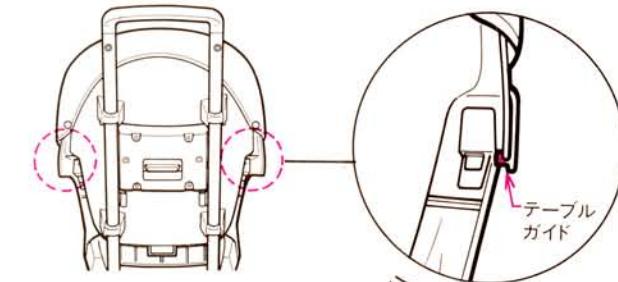
5 テーブルの取り扱い方

①取りつけ方

本体の差し込み穴に、テーブルキャスターをいっぱいまで差し込みます。右、左ともカチッと音がしてセットされます。



ご注意：テーブルガイドが本体に確実にセットされたか、かならず確認してください。



②取りはずし方

図のように右、左のボタンを押しながらテーブルを手前に引いてください。



6 股ベルト、腰ベルトの取り扱い方

股ベルト、腰ベルトは図のようにきちんとセットしてください。

股ベルトをはずした場合や、腰ベルトから差し込みバックルをはずした場合、図①②のように確実にセットしてください。

